

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年4月1日(2022.4.1)

【公開番号】特開2020-156697(P2020-156697A)

【公開日】令和2年10月1日(2020.10.1)

【年通号数】公開・登録公報2020-040

【出願番号】特願2019-58356(P2019-58356)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年3月24日(2022.3.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

主表示領域と副表示領域とを有する表示部と、

前記副表示領域の一部を覆う第1の位置と、前期第1の位置のときよりも前記副表示領域を覆わない第2の位置と、に移動可能な可動体と、を備え、

前記可動体が前記第1の位置にある場合に、前記主表示領域に第1の画像が表示されるとともに、前記副表示領域に前記第1の画像とは異なる第2の画像が表示されるときがあり、

前記可動体には、前記第1の位置にあるときに、前記副表示領域の一部を覆わない視認部があり、

前記可動体が前記第1の位置にある場合に、前記副表示領域の一部には、前記第2の画像に加えて特定の予告画像も表示されるときがあることを特徴とする遊技機。

30

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機であって、

前記可動体が前記第2の位置にある場合に、前記主表示領域に前記第1の画像が表示されるとともに、前記副表示領域に前記第2の画像と関連する第3の画像が表示されるときがあることを特徴とする遊技機。

【請求項3】

請求項2に記載の遊技機であって、

前記可動体が前記第2の位置にある場合には、前記第3の画像の表示中の前記副表示領域に前記特定の予告画像が表示されないことを特徴とする遊技機。

40

【請求項4】

請求項3に記載の遊技機であって、

前記可動体が前記第2の位置にある場合に、前記主表示領域と前記副表示領域とにわたって第4の画像が表示されるときがあることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

## 【 0 0 0 5 】

本発明の遊技機は、

主表示領域と副表示領域とを有する表示部と、

前記副表示領域の一部を覆う第1の位置と、前期第1の位置のときよりも前記副表示領域を覆わない第2の位置と\_\_に移動可能な可動体と、を備え、

前記可動体が前記第1の位置にある場合に、前記主表示領域に第1の画像が表示されるとともに、前記副表示領域に前記第1の画像とは異なる第2の画像が表示されるときがあり、前記可動体には、前記第1の位置にあるときに、前記副表示領域の一部を覆わない視認部があり、

前記可動体が前記第1の位置にある場合に、前記副表示領域の一部には、前記第2の画像に加えて特定の予告画像も表示されるときがあることを特徴とする。 10

10

20

30

40

50